

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当院における抗 HIV 薬の処方実態及び新薬ドルテグラビルの有用性の調査

[研究機関] 北海道大学病院薬剤部

[研究責任者] 井関 健（薬剤部・部長）

[研究の目的] 抗 HIV 薬（HIV ウイルスをコントロールする薬）の治療効果、副作用、検査データ関連性や服薬継続率を調査し、今後のより効果的な HIV 治療に役立てることを目的とする

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1995 年 1 月以降に北海道大学病院を受診し、HIV/AIDS の診断を受けた方の中で、以下の①と②の中から 1 組ずつ投与を受けた方

- ①. テノホビル/エムトリシタビン（商品名:ツルバダ配合錠） or アバカビル/ザイアジエン（商品名:エプジコム配合錠）
- ②. ダルナビル（商品名:プリジスタナイーブ錠）+リトナビル（商品名:ノービア錠）
or アタザナビル（商品名:レイアタツカプセル）リトナビル（商品名:ノービア錠）
or エファビレンツ（商品名:ストックリン錠）or ラルテグラビル（アイセントレス）
or ドルテグラビル（商品名:テビケイ錠）
- ③. エルビテグラビル/コビシスタット/テノホビル/エムトリシタビン（商品名:スタリビルド配合錠）

●利用するカルテ情報

入院診療科、年齢、性別、体重、診断名、既往歴、AIDS 発症の有無、B 型肝炎発症の有無、抗 HIV 薬投薬歴、併用薬剤の投与歴、検査値（CD4、白血球数、好中球数、HIV ウイルス量、血清クレアチニン値、eGFR、 β -2 ミクログロブリン、シスタチン C、中性脂肪値、HDL 値、LDL 値、AST 値、ALT 値、 γ -GTP、CK 値）

上記について、2014 年 10 月までの情報を利用させていただきます。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒060-8648 北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 薬剂部 薬剂師 小林 洋平
電話 011-706-7722 FAX 011-706-7616